

平成27年度研究科入学者選抜試験問題（第1次）出題意図

《医学系研究科 看護学専攻》

〔小論文〕

看護管理学コース

看護職員がワーク・ライフ・バランス（WLB）をとり、専門職として仕事に迎えるよう支援することは、看護人材育成・管理における重要課題である。WLB推進は、データに基づいて進められなければならない。すなわち、データを収集し、分析し、取り組むべき課題を発見し、効果的な具体策を立案し、実施し、評価する、PDCA サイクルが展開されなければならない。問1は、データを読み取り、看護管理の視点で分析し、課題を発見する力を問うた。問2は、問1での一般化されたデータの分析を踏まえて、現場の課題を推論する力、問題解決過程をたどる力を推し量った。

老人看護CNSコース

認知症をもつ高齢患者の健康問題をアセスメントする力、高齢者と家族の健康生活を支えるための看護援助の視点を十分に備えているかをみることを意図した。

〔英語〕

医療・看護学分野の英文を読み、正確な読解力、大意を把握する能力など看護学専攻大学院生として必要な英語力と基礎的学力の程度を確認することを意図して出題した。